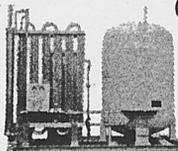


商品情報

〈生活商品情報版の内容〉

- ☆LPガス販売店の器具拡販
- ☆各社新製品の分析的紹介
- ☆住設、供給機器、燃焼機器情報
- ☆役に立つ、取り入れる生きた情報

ITO KOKIの新バルク供給システム



ITO KOKIの総合力を駆使したバルク供給システムです。



伊藤工機株式会社

手描き配管図面にサヨナラ

日本システムデザイン

簡単

低価格

LPG設備CADシステム

日本システムデザイン、(大阪市中央区、藤澤信二社長)が開発した「LPGCad R1」は、LPガス設備管理のための統合CADパッケージソフト。簡単に正確な図面が作成でき、高度な保安管理機能も備えている。本格販売から日は浅いが、導入するLPガス事業者が全国的に増えている。

ほとんどのLPガス事業者が販売管理などのシステムを導入している昨今だが、ただひとつシステム化から取り残されているのが配管図面。「手描き」であり、保存は紙・図面作成をシステム化してデータで管理できればよいが、図面作成用CADは高価で専門的すぎるといった難点があった。日本システムデザインは、二次元CADの世界標準であるAutoCADをベースとしたシステムを多く手がけてきた。LPガス業界向け専用CADができなにかの声があり、近年、低価格のCADシステムが登場したことから同社は、長年

のノウハウを生かし安価で使いやすいLPGCad R1を開発した。LPガス業界向けに特化したシステムであり、アイコン図を描く機能は独自ノウハウによるシンボルや寸法線などを完全な形で等角投影図で表現する。

LPガス業者が抱える配管図面に関する課題をあげてみよう。

①配管図作成には製図に関する知識が必要のため、人材が必要。手描きは時間・労力がかかり、精度・見栄えが劣る。保存・管理面では大量の紙を抱え必要な時に取り出すのが苦労。図面上に機器類の保安情報(設置日、使用期限、仕様など)の表現が困難で、設備改修による図面変更時に旧図面の流用・活用が難しい。

②手描き図面のPDF、顧客・工事関連のデータ文書や写真を同時管理③住所・顧客名などのキーワードで、図面を探せる探索機能付き。

保安管理機能①図面上の配管・機器仕様・設置状況・使用期限などの保安管理情報が設定でき、マウスの指でこれらの情報が見られる。保安管理情報はエクセルレポート形式で出力できる。

同システムは専門知識がなくても、3日の練習で使いこなせる(容器やメータなど機器シンボルを標準装備)。CADの標準フォーマット(DWG)を採用しているため、他社の図面も利用できる。拡張性の面では、社内の基幹システムとの連携による情報の有効利用ができ、また、配管情報(管種、口径、長さ)や機器情報を集計し積算することで工事見積書の作成も可能。なお、同システムは、定期的な無償バージョンアップを行っている。

④図面作成・管理をシステム化

保安管理面にも重要な配管図面は、この業界でもっとも遅れている部分かもしれない。問題を一挙に解決するのがLPGCad R1だ。主な機能は――。

①LPガス設備工事の配管図面作成機能②アイコン図、平面図、建物図を作成。

③図面管理機能④作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑤図面管理機能⑥作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑦図面管理機能⑧作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑨図面管理機能⑩作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑪図面管理機能⑫作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑬図面管理機能⑭作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑮図面管理機能⑯作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑰図面管理機能⑱作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

⑲図面管理機能⑳作成済み図面を地域・顧客・工事別などで整理・保管

すれば、簡単な図面が描けるようになる。セミナー参加の申し込みは同社ホームページから。

【問い合わせ先】日本システムデザインCAD開発部 | 大阪市中央区東高麗橋1番12号(北浜七

ンタービル) 電話06-6941-3041、http://www.msdn.co.jp

LPGCad R1のメイン画面(後方)と配管アイコン図作成画面(アイコン図ははめ込み)